

西指宿中学校・北指宿中学校 学校統合基本計画（最終案）

令和6年3月

指宿市教育委員会

目次

第 1 章	計画の背景・目的	1
第 2 章	西指宿中学校・北指宿中学校の現状	2
(1)	学校施設等	2
(2)	部活動の設置状況	4
(3)	生徒数と学級数の推移（推計）	5
(4)	保護者や地域の方の考えや意見（アンケート結果概要）	6
第 3 章	統合計画	8
(1)	統合方法	8
(2)	通学方法	9
(3)	施設整備に関する基本方針	9
(4)	学校統合に向けてのケア	12
(5)	学校統合までの流れ	13
第 4 章	巻末資料	14
(1)	西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画（案）に関するアンケート結果	14
(2)	学校沿革	15
(3)	学校経営方針	16
	中学校再編に関するアンケート結果	17

第1章 計画の背景・目的

これまでの望ましい学校づくりについて協議してきた中で、中学校において生徒数が少ないことによる部活動の制限や教科担任による学習指導の充実などの教育環境に対する課題が挙がり、令和3年9月に中学校の学校規模の適正化を図ることを柱とした「第2次指宿市望ましい学校づくり基本方針」を定め、次代を担う指宿市の子供たちのために、将来にわたって望ましい学校づくりに取り組んでおります。

令和4年9月から12月にかけて、市内全ての中学校について、保護者や地域の方を対象に中学校再編に関するアンケートを実施しました。そのアンケート結果を参考に、生徒の教育環境の充実を図るための中学校再編の第1弾として、令和5年11月に、西指宿中学校を北指宿中学校と統合する内容の「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画（案）」を決定しました。

この計画（案）の説明会については、まず、西指宿中学校区及び北指宿中学校区の保護者の皆さんを対象として実施し、次に同校区の住民の皆さんを対象に実施しました。

また、同時に保護者や地域の方を対象に計画（案）の内容に関するアンケートを実施し、地域の方だけでなく広く意見をいただくためにパブリックコメント制度を活用した意見募集も実施しました。

教育委員会といたしましては、説明会やアンケート等でのご意見を基に計画（案）の必要な変更を行い、「西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画」として定め、学校統合に関わる基本的な考え方、方向性等を示すものです。

第2章 西指宿中学校・北指宿中学校の現状

(1) 学校施設等

① 西指宿中学校

ア 所在地

指宿市新西方1534番地2

敷地面積：29,275 m²

イ 建物状況

建物名称	棟番号	構造	階数	建築年度	経過年数	校舎等面積
管理教室棟	1-1	RC造	2	1966年	57年	969 m ²
管理教室棟	1-2	RC造	2	1966年	57年	973 m ²
管理教室棟	1-3	RC造	2	1966年	57年	283 m ²
(パソコン準備室)	1-4	W造	1	1995年	28年	11 m ²
屋内運動場	2	RC造	1	1999年	24年	1,218 m ²
特別教室棟	8	S造	1	1966年	57年	297 m ²
特別教室棟	11-1	S造	1	1967年	56年	165 m ²
特別教室棟	11-2	S造	1	1966年	57年	130 m ²
武道館	20	S造	1	1982年	41年	363 m ²
トイレ	22	S造	1	1985年	38年	31 m ²
トイレ	24	RC造	1	1993年	30年	75 m ²
トイレ	28	RC造	1	1995年	28年	27 m ²
合計						4,542 m ²

※経過年数は、令和5年（2023年）時点

ウ 生徒数・学級数

(R5.5.1 現在)

	生徒数			学級数	
	男子	女子	合計	普通学級	特別支援学級
1年	10人	7人	17人	1学級	-
2年	10人	8人	18人	1学級	
3年	10人	14人	24人	1学級	
合計	30人	29人	59人	3学級	2学級

② 北指宿中学校

ア 所在地

指宿市西方 2329 番地

敷地面積：32,751 m²

イ 建物状況

建物名称	棟番号	構造	階数	建築 年度	経過 年数	校舎等 面積
管理教室棟	1-1	RC 造	2	1969 年	54 年	527 m ²
管理教室棟	1-2	RC 造	2	1967 年	56 年	619 m ²
教室棟	2-1	RC 造	2	1965 年	58 年	529 m ²
教室棟	2-2	RC 造	2	1966 年	57 年	444 m ²
教室棟	2-3	RC 造	2	1969 年	54 年	263 m ²
コンテナ室	3	S 造	1	2002 年	21 年	49 m ²
武道館	19	S 造	1	1981 年	42 年	363 m ²
特別教室棟	21	RC 造	2	1989 年	34 年	998 m ²
トイレ他	22	RC 造	2	1989 年	34 年	221 m ²
屋内運動場	26	RC 造	2	2011 年	12 年	1,518 m ²
トイレ他	27	RC 造	1	2011 年	12 年	114 m ²
合計						5,645 m ²

※経過年数は、令和 5 年（2023 年）時点

ウ 生徒数・学級数

（R5.5.1 現在）

	生徒数			学級数	
	男子	女子	合計	普通学級	特別支援学級
1 年	57 人	49 人	106 人	3 学級	-
2 年	46 人	45 人	91 人	3 学級	
3 年	63 人	43 人	106 人	3 学級	
合計	166 人	137 人	303 人	9 学級	3 学級

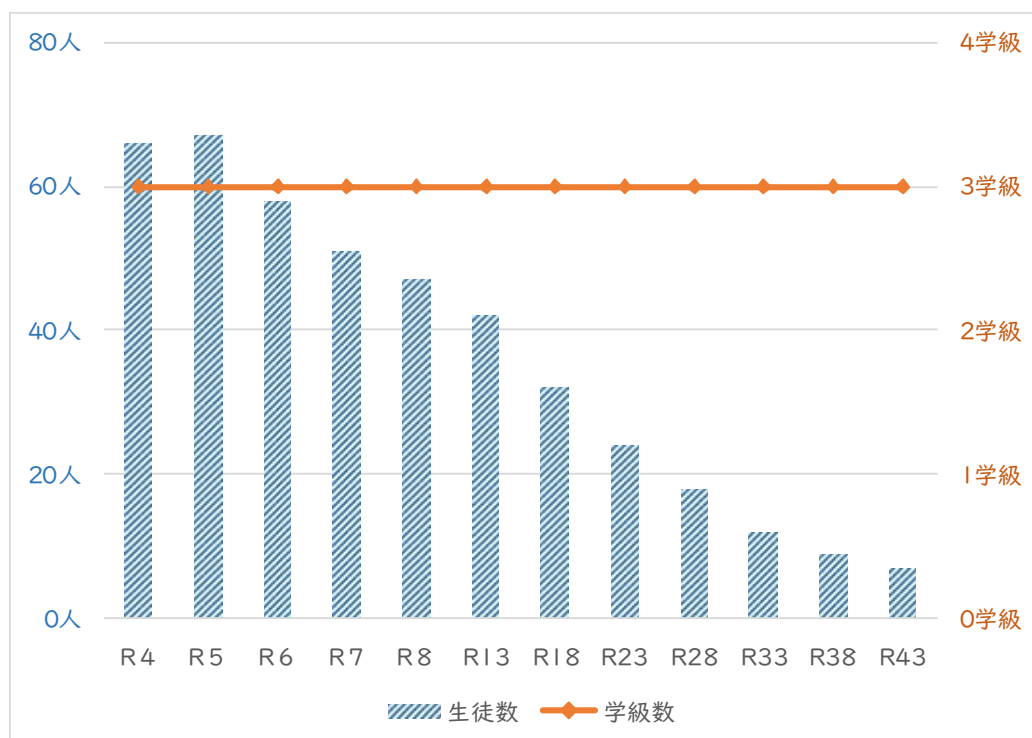
（２） 部活動の設置状況

（令和５年度）

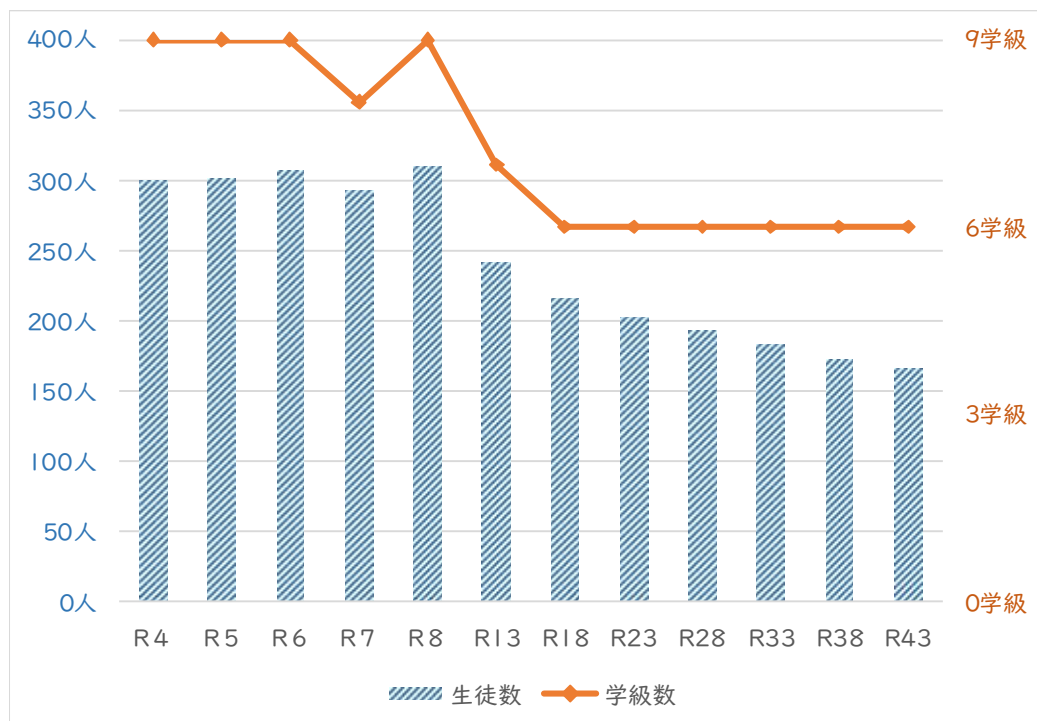
No.	部活動名	北指宿中学校	西指宿中学校
1	野球	○	○
2	サッカー	○	
3	男子バレー	○	
4	女子バレー	○	○
5	男子バスケット	○	
6	女子バスケット	○	
7	男子ソフトテニス	○	
8	女子ソフトテニス	○	
9	卓球	○	○
10	吹奏楽（音楽同好会）	○	○
11	美術	○	

（３） 生徒数と学級数の推移（推計）

① 西指宿中学校



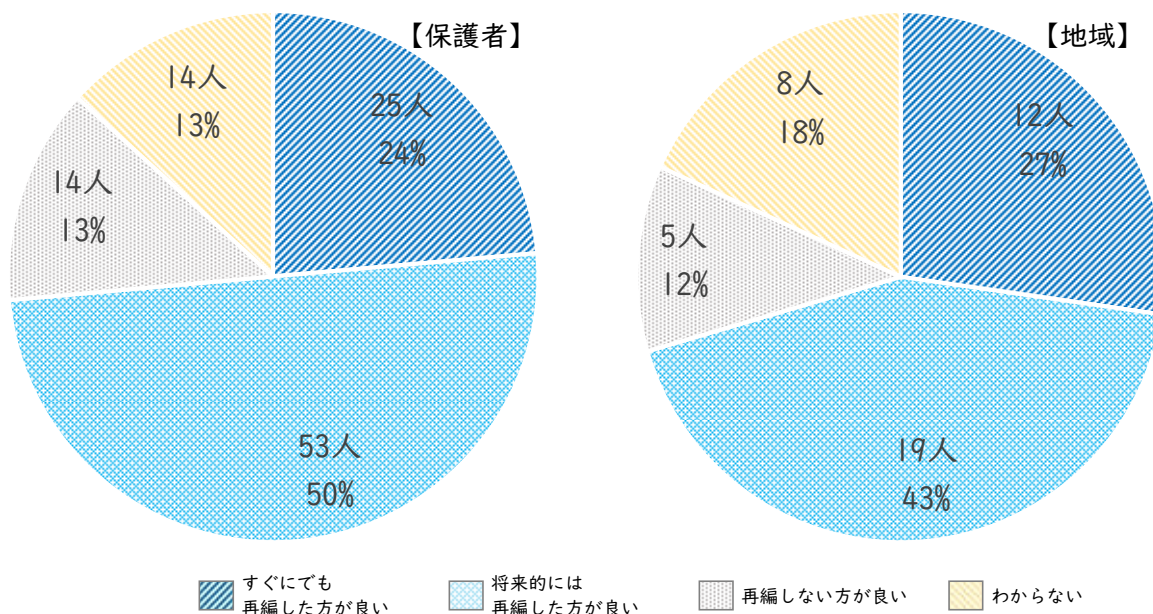
② 北指宿中学校



（４） 保護者や地域の方の考えや意見（アンケート結果概要）

① 西指宿中学校区

Ｑ．西指宿中学校は学校再編の方がいいですか？



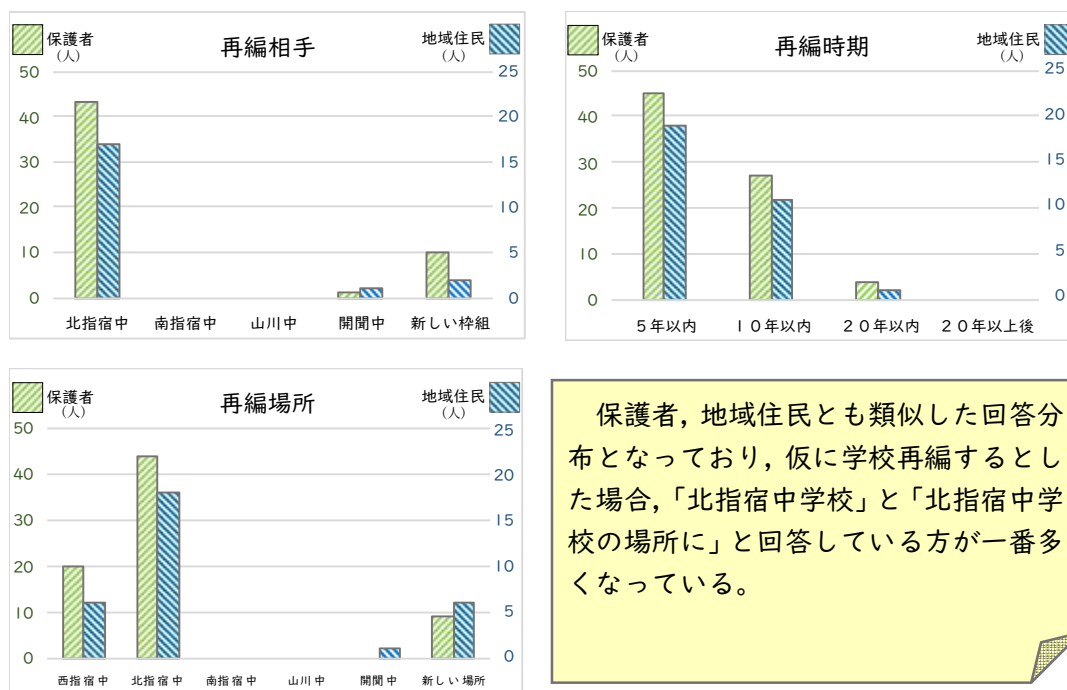
保護者及び地域住民アンケートにおいて、「すぐにでも再編した方が良い」と回答した割合が、「再編しない方が良い」と回答した割合よりも高く、全体の70%以上が「すぐにでも」又は「将来的には」再編した方が良いと回答している。

保護者、地域住民ともに学校再編が必要だと感じていると思われる。

（「再編した方が良い」と回答した方に聞きました。）

Ｑ．西指宿中学校が学校再編する場合、

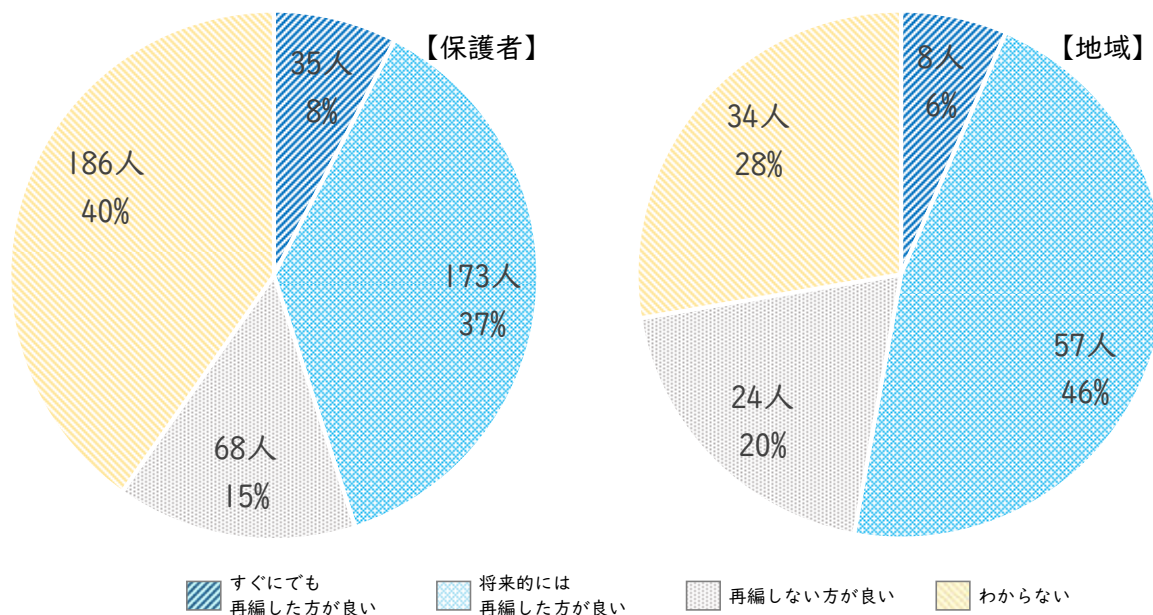
どこの中学校といつ頃にどこの場所で再編した方が良いと思いますか？



保護者、地域住民とも類似した回答分布となっており、仮に学校再編とした場合、「北指宿中学校」と「北指宿中学校の場所に」と回答している方が一番多くなっている。

② 北指宿中学校区

Q. 北指宿中学校は学校再編の方がいいですか？

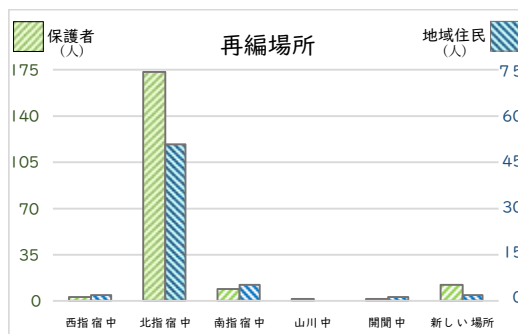
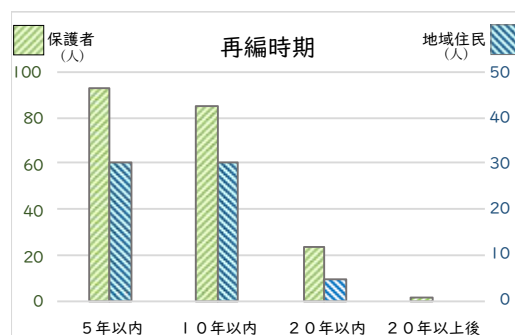
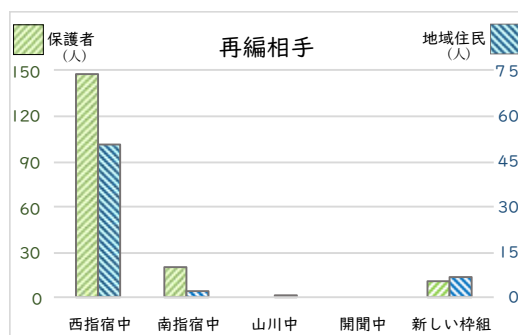


保護者の多くが「わからない」との回答であり、その理由として「再編するほどの課題が無い」が多数を占めている。また、保護者、地域住民ともに「将来的には再編の方が良い」との回答も多いので、現時点では学校再編の必要性はあまり感じていないが、生徒数が減少することに伴い、課題が増加すれば、将来的に再編が必要になると感じていると思われる。

（「再編した方が良い」と回答した方に聞きました。）

Q. 北指宿中学校が学校再編する場合、

どこの中学校といつ頃にどこの場所で再編した方が良いと思いますか？



保護者、地域住民とも類似した回答分布となっており、仮に学校再編とした場合、再編相手は「西指宿中学校」と回答している方が一番多く、再編後の場所は、ほとんどが「北指宿中学校の場所に」となっている。

第3章 統合計画

（1） 統合方法

西指宿中学校を北指宿中学校に統合する。

●西指宿中学校は、学校統合の際に閉校する。

●北指宿中学校は、学校統合後も北指宿中学校として継続する。

学 校 名：北指宿中学校

学 校 位 置：現在の北指宿中学校の場所

校 章：北指宿中学校の校章

校 歌：北指宿中学校の校歌

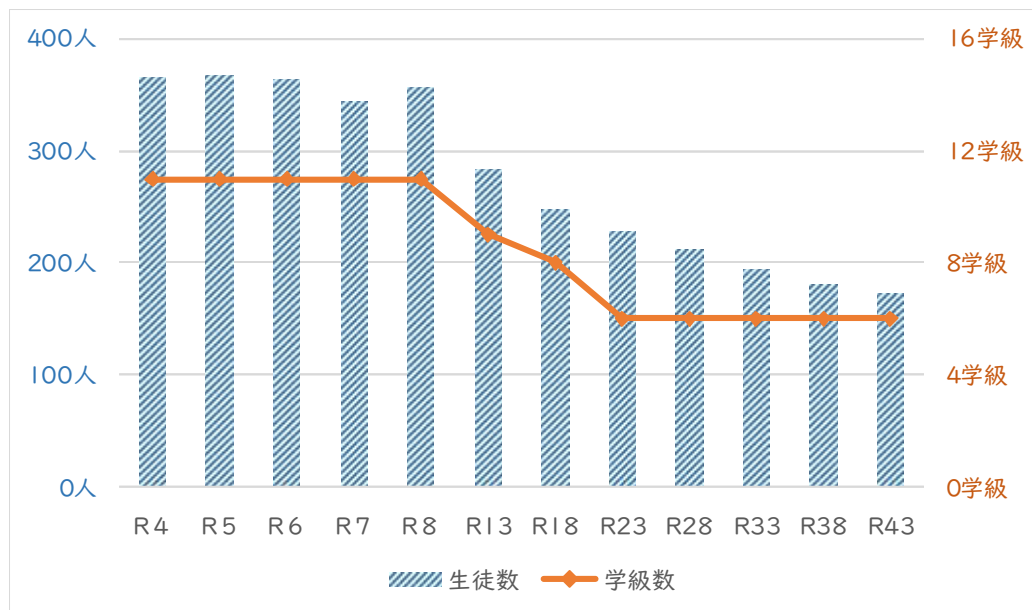
制 服：北指宿中学校の制服

体操服・ジャージ：北指宿中学校の体操服・ジャージ

校 訓：北指宿中学校の校訓

教育課程，行事等：基本的には北指宿中学校の計画を利用するが，学校区が大きくなることや西指宿中学校で活動してきた行事等に配慮して決定する。

統合した際の生徒数・学級数の推移（西指宿中学校+北指宿中学校）



西指宿中学校を北指宿中学校に統合するためには

①西指宿中学校の生徒が，北指宿中学校まで通学するための通学方法の確保が必要。

スクールバスを運行するなど，西指宿中学校区の生徒が安全に通学できるようにする。

②各学年4学級程度を確保できる施設規模が必要。

現在の北指宿中学校の校舎については，各学年3学級で整備されており，また，建築後50年以上経過している建物も多く，老朽化が進んでいるので，生徒や教職員が安全安心に，時代に合った学習ができる環境を整えるため，改修することが望ましい。

（２） 通学方法

①現北指宿中学校区の生徒

変更なし

②現西指宿中学校区の生徒

スクールバスの導入

対 象 者：西指宿中学校区に居住するすべての生徒

運行本数：平日は、登校時１便、下校時２便（授業終了時・部活動終了時）を基本とする。

土曜日や夏休み期間中などは、部活動での登下校を考慮し、登校時１便、下校時１便を基本とする。

※運行本数は、部活動や図書館利用などの状況により調整する。

利用料金：無料

そ の 他：運行時間、経路、停留場所などについては、学校統合が正式に決定後、保護者、学校関係者、地域代表などと協議し決定する。

（３） 施設整備に関する基本方針

① 整備方針

- ・生徒数及び学級数に応じた適切な施設規模とし、利用効率の高いコンパクトで機能的な施設とする。
- ・各教室への空調設備の整備やトイレ環境の整備など、生徒や教職員が、居心地が良く、安らぎを感じることができる施設とする。
- ・少人数指導や社会環境の変化に応じた多様な教育に柔軟な対応ができる施設とする。
- ・維持管理が容易で、ランニングコストを抑えられる施設とする。
- ・全ての利用者が利用しやすいように、ユニバーサルデザインに配慮した施設とする。
- ・災害に強く、生徒や教職員の命を守る安全安心な施設とする。

② 整備検討箇所

北指宿中学校に統合する際、必要となる設備の新設及び体育館を除く全ての施設について改修等を行う。

新設	バスターミナル
	駐車場
	エレベーター棟
改修	管理教室棟（南校舎）
	特別教室棟（北校舎）
	集中脱靴場（生徒玄関）
取り壊して新築	プール
	武道館

※新設、改修箇所等は、今後実施する基本設計や実施設計により決定する。

③ 施設規模

計画学級数

学級数 16（普通学級：12，特別支援学級：4）

※各学年 4 学級を想定し，普通学級 12 学級，特別支援学級 4 学級とするが，将来的に生徒数が減少することを踏まえ，合理的かつコンパクトに整備することを基本とする。

④ 諸室等の構成計画

区分	教室名	現状 教室数	計画 教室数	備考
教室	普通教室	9 室	12 室	・将来的に余剰となる学級分は，多目的教室や特別支援教室として柔軟に対応できるようにする。 ・同学年が同一階となるようにする。 ・適切な収納スペースを設ける。
	特別支援教室	2 室	4 室	・障害種別に応じた多様な形態により利用することができるようにする。
	多目的教室	3 室	3 室	・少人数学習や異学年交流等，多目的に使用できる空間とする。
特別教室	理科室	2 室	2 室	・実験や観察を考慮した部屋とする。 ・臭気の出る作業を想定し，十分な換気量を確保する。 ・理科準備室を設け，十分な教材収納量を確保する。
	音楽室	1 室	1 室	・音響及び防音に配慮する。 ・十分な楽器収納量を確保する。
	家庭室	2 室	1 室	・被服室と調理室を兼ねる。 ・十分な教材収納量を確保する。
	技術室	2 室	1 室	・木工室と金工室を兼ねる。 ・十分な教材収納量を確保する。
	美術室	1 室	1 室	・十分な教材収納量を確保する。
	図書室	1 室	1 室	・普通教室から移動しやすい配置となるようにする。
管理諸室	校長室	1 室	1 室	・応接室と一体として整備する。
	職員室	1 室	1 室	・防犯対策や緊急対応がしやすい配置や動線となるようにする。
	保健室	1 室	1 室	・緊急時の対応がスムーズにできるような配置や動線となるようにする。

管理諸室	相談室	1 室	1 室	・相談者のプライバシーに配慮し、相談しやすい落ち着いた雰囲気となるようにする。
	生徒会室	1 室	1 室	
	放送室	1 室	1 室	
	事務室	1 室	1 室	
	主事室	1 室	1 室	
	印刷室		1 室	
その他	給食準備室	1 室	1 室	
	更衣室	2 室	4 室	・生徒用，教職員用を整備する。
	校舎内トイレ		7 室	・生徒用，教職員用及び車椅子利用者も利用できるだれでもトイレを整備する。
	教材資料室		1 室	

※諸室等の構成計画は，主要な諸室の現時点での想定であり，最終的な構成は，今後実施する基本設計や実施設計により決定する。

⑤ その他施設の計画

グラウンド

- ・200mトラックが収まる程度以上の広さとし，生徒が安全に活動できる環境を確保する。
- ・テニスコートを2面以上確保する。
- ・部活動でも使用することを想定し，十分な安全対策を行う。

プール

- ・指宿地域の他の小中学校が拠点校プールとして使用できるように整備する。
- ・25m×7コースのプールとし，屋根を設置することも検討する。
- ・低学年の小学生も使用することを想定し，水深の浅いプールの設置又はプールフロアでの対応を検討する。
- ・付帯施設として，更衣室，トイレ，プール用シャワー，器具庫，機械室を設ける。
- ・日除け，外部からの視線を遮ることのできるフェンス等を整備する。

武道館

- ・武道の授業が安全にできる環境を確保する。
- ・武道だけでなく，卓球場として利用できるように整備する。

バスターミナル

- ・スクールバス利用の生徒が、安全に乗降できる環境を確保する。
- ・徒歩や自転車通学の生徒が、安全に通学できるように動線を検討する。

駐車場

- ・職員用及び施設利用者用として、体育館付近に40台程度を確保する。
- ・体育大会等の学校行事時に、スクールバス通学生徒の保護者用として60台程度を確保する。

⑥ 仮設教室の計画

- ・施設整備期間中に必要となる諸室について、全て設置する。
- ・空調設備を整備し、生徒や教職員が、快適で安心して利用できるような設備とする。
- ・仮設教室を利用する生徒や教職員に、なるべく負担が無いように検討する。

⑦ 概算事業費

概算事業費は約20億円（設計・工事監理費含む）を予定している。

なお、国からの補助として学校施設環境改善交付金を予定しており、通常の補助率は事業費の1/3であるが、学校統合に伴う施設改修の場合、5.5/10となる。

（４） 学校統合に向けてのケア

学校統合に伴う不安を軽減し、新しい学校生活を円滑に迎えられるように関係校と協議し対応していく。

① 生徒

ア 統合前

- ・統合する校区における積極的な交流学习の実施（中一中、小一中、小一小）
- ・合同部活動の実施
- ・西指宿中学校から北指宿中学校への教員の異動（県教委へ依頼）

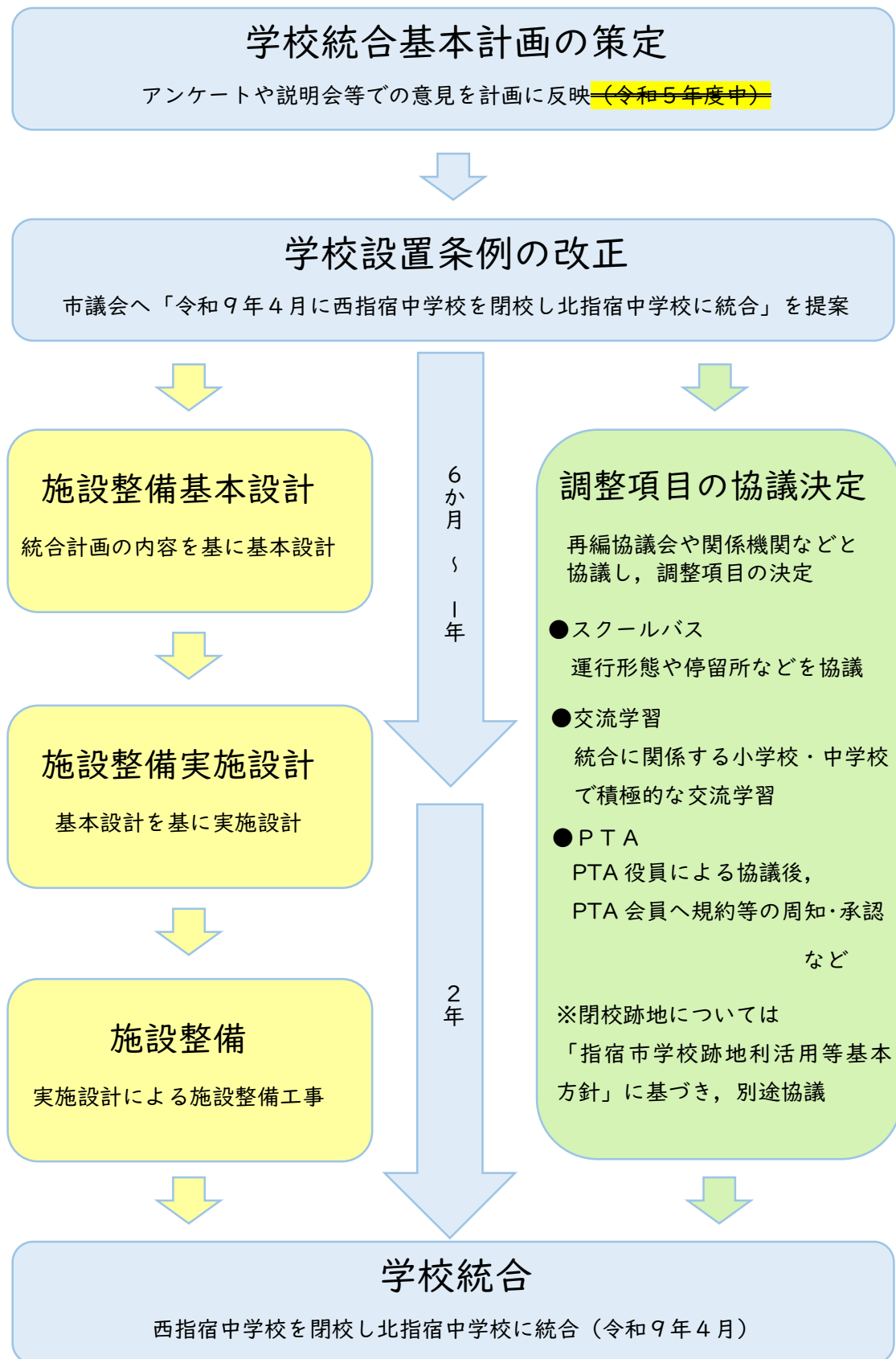
イ 統合後

- ・不安や悩みを抱える生徒が相談しやすい環境にするため、相談室の整備や相談員の配置を行う。

② 保護者

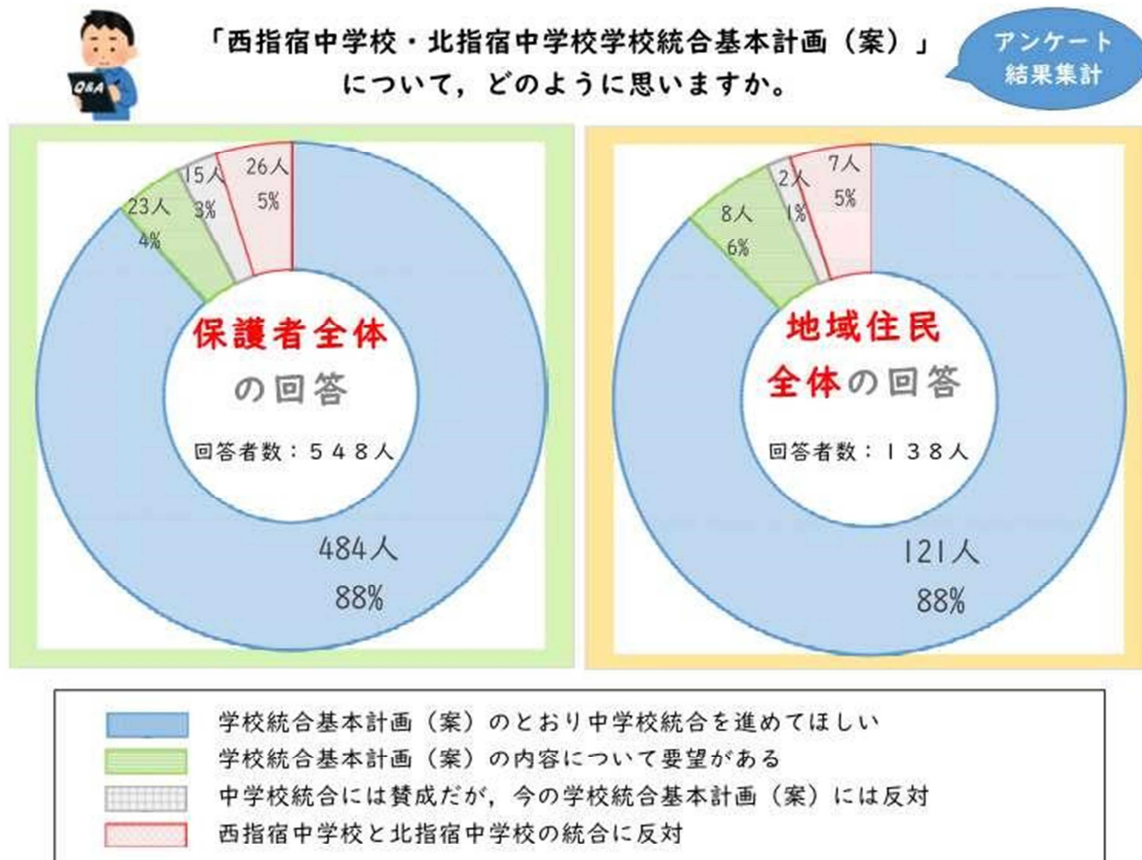
- ・制服や学校指定品が変更になることに対する経過措置の決定
- ・学校見学会の実施

（５） 学校統合までの流れ



第4章 巻末資料

（1） 西指宿中学校・北指宿中学校学校統合基本計画（案）に関するアンケート結果



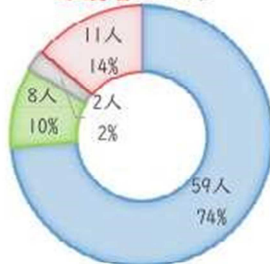
保護者、地域住民ともに88%の方が「学校統合基本計画（案）のとおりに中学校統合を進めてほしい」と回答している。

◎ アンケート対象者及び回答率

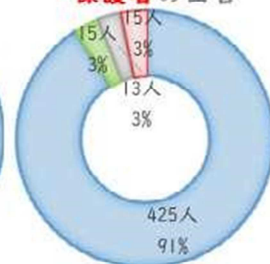
○ 未就学児から中学生までのすべての保護者

	対象者	回答者	回答率
西指宿中学校区	121人	80人	66%
北指宿中学校区	730人	468人	64%
中学校区全体	851人	548人	64%

西指宿中学校区
保護者の回答



北指宿中学校区
保護者の回答

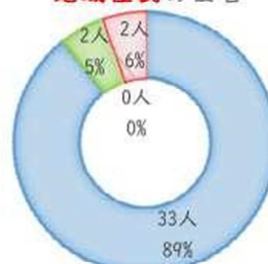


○ 15歳以上の地域にお住まいの方（無作為抽出）

※ 中学生までの保護者は除く。

	対象者	回答者	回答率
西指宿中学校区	129人	37人	29%
北指宿中学校区	471人	101人	21%
中学校区全体	600人	138人	23%

西指宿中学校区
地域住民の回答



北指宿中学校区
地域住民の回答



（２） 学校沿革

①西指宿中学校

昭和 40 年 4 月	今和泉・池田両中学校を統合し西指宿中学校として発足
昭和 41 年 10 月	鉄筋校舎（普通教室 8，理科室 1）宿直室完成
昭和 43 年 3 月	屋体完成
昭和 47 年 8 月	プール落成式
昭和 62 年 7 月	校舎大改修
平成 12 年 2 月	新屋内運動場完成
平成 25 年 5 月	本校舎耐震工事

②北指宿中学校

昭和 22 年 5 月	開校式（24 学級 1,370 名）
昭和 23 年 4 月	旧青年学校の校舎，校地を譲り受け本部を置く。
昭和 25 年 4 月	南指宿中学校の分離施設に伴い，指宿小・魚見小校区と柳田小校区の半分を本校の校区と定める。旧制県立中学校跡地を敷地，校舎とする。
昭和 39 年 3 月	屋内体育館落成
昭和 44 年 8 月	プール完成
平成 24 年 3 月	新体育館落成式
平成 24 年 7 月	西校舎耐震工事・大規模改修工事
平成 26 年 10 月	耐震工事・大規模改修工事

(3) 学校経営方針

①西指宿中学校

ア 学校経営の基本方針（R5）

- ・ 教育に従事する教育者として、協調性に富み、専門職としての教養と識見を高め、学び続ける教職員としての矜持を忘れず、活力ある西指宿中学校の創造に努める。
- ・ 人間尊重の精神に徹し、自他の生命や人権を重んじる心、規範意識や正義感、粘り強さや主体性など、生きる力を身に付け社会に通用する生徒の育成を図る。
- ・ 家庭や地域、関係機関・団体との連携を深めながら、9か年のつなぎを意識した小中一貫教育活動を推進し、地域の信頼に応え、地域に根ざした特色ある学校づくりに努める。

イ 校訓

礼節・向学・気魄

ウ 学校教育目標

夢を持ち、自ら学ぶ意欲と粘り強さを備えた心豊かでたくましい生徒の育成

エ キャッチフレーズ

「全力・真剣・本気の西中生」 「静止礼と無言自主作業の西中生」

②北指宿中学校

ア 学校経営の基本方針

- ・ 全教育活動を通じて人権同和教育を推進すると共に、思いやりの心と豊かな感性を育む教育を推進する。
- ・ 「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健康・体力」を身に付けさせ生きる力を育む教育を推進する。
- ・ 教育効果と相互の信頼関係を高めるために、小中一貫校としての役割推進及び市内高校との連携を進める。
- ・ 保護者や地域の期待に応える『開かれ信頼される学校』づくりを推進する。（コミュニティ・スクールの活用）
- ・ 関係機関や家庭と連携を図り、個々の生徒の状況に応じた特別支援教育を推進する。

イ 校訓

自主・自律・協力

ウ 学校教育目標

夢の実現に向けて取り組む生徒の育成

エ 生活の指針

「礼を正し、場を清め、時を守る」 「闘魂」